

主要内容

- 第5回市議会(臨時会)・第6回市議会(定例会)
- 県央部中核都市づくり協議会発足
- 10月10日は市民スポーツデー

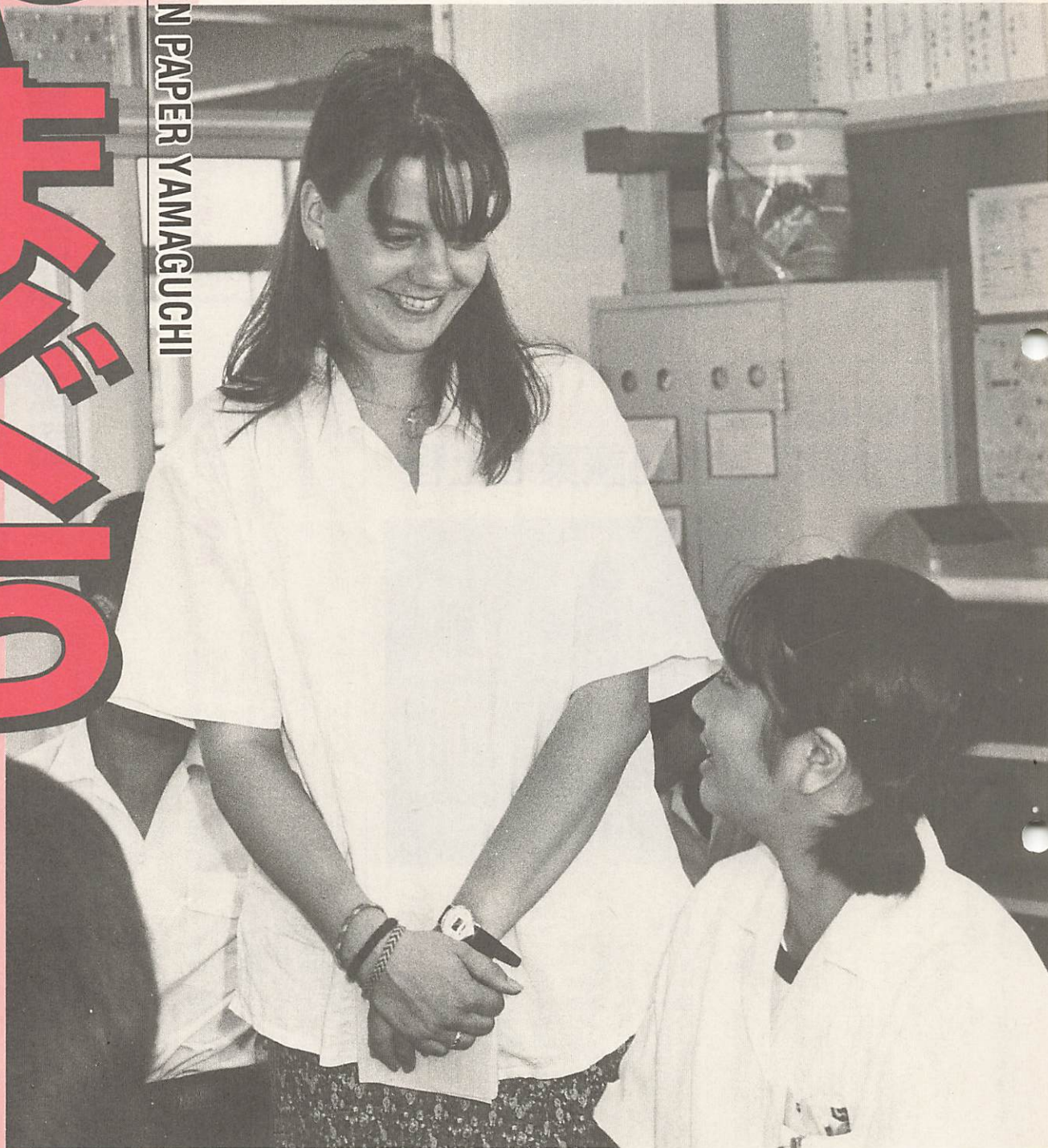
●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839(22)4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/株式会社マルニ

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日
思いやり みんなですすめる 交通安全

交通事故状況 <8月>

- 発生件数 59 (累計446/前年比±0)
- 死亡者 0 (累計10/前年比-1)
- 負傷者 66 (累計510/前年比+12)



英会話の楽しさ教えます

9月6日、英語指導助手として今月から平川中学校を拠点に活動されるシャーロット・カンディさんの初授業が同校でありました。シャーロットさんは英国サウス・ヨークシャーのノーリッチ出身で、今夏、大学を卒業したばかり。初めての授業では、Q&A方式の自己紹介を取り入れるなど積極的。親しみやすい内容に、生徒たちは早くも打ち解けていました。山口市では平成2年から、中学生に生きた英語に触れてもらおうと英語指導助手制度を採用しています。

9/15

1993年 No. 1108

■再生紙(古紙混入率80%)利用の市報です。
(上段は、平成5年9月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



132,466人
+886人



63,670人
+380人



68,796人
+506人



49,046
+612

第五回市議会臨時会

(仮称)ドウ・スポーツスタジアム、市民スポーツの森

関係五議案を可決・承認

平成五年第五回市議会(臨時会)が8月25日に開催され、(仮称)ドウ・スポーツスタジアム、市民スポーツの森の建設用地の取得、工事請負契約の締結が可決・承認されました。

建設用地の取得

- (仮称)市民スポーツの森
 - 所在 大字宮野上字尾崎外
 - 地積 七〇、三七六・〇七平方メートル
 - 取得金額 九億二千二百九十五万三千三百三十四円
- (仮称)ドウ・スポーツスタジアム
 - 取得先 山口市土地開発公社
 - 所在 大字宮野上字神田外
 - 地積 一〇九、七二八・二二平方メートル
 - 取得金額 十一億千七百三十五万五千九百九十円



8月26日から工事が始まった(仮称)ドウ・スポーツスタジアム、市民スポーツの森建設予定地

第6回市議会定例会 補正予算案など15議案を上程

平成五年第八回市議会(定例会)が9月6日から始まり、24日までです。上程された議案は、予算関係が六件、条例が五件、事件議決が四件、合わせて十五議案です。初日に、佐内市長が次のように市政概況報告を行いました。



市政概況報告

YAB山口朝日放送の開局について申し上げます。高度情報通信都市づくりを進めています本市といたしましては、平成二年に郵政省から山口県に対して民放テレビ第三波の割り当てがなされて以来、テレビ局の誘致運動を関係方面へ強力に展開してまいりました。

この度、民放テレビ第三局として、中央三丁目本社および演奏所の建設が行われておりますYAB山口朝日放送が、いよいよ10月1日に開局されますことは、地域活性化に一段とはずみのつくことと、大変嬉しく思っているところであります。なお、これに先立ちまして、

- 契約金額 十七億三千四百円
- 契約の方法 指名競争入札
- 契約の相手方 青木建設・技工団・シマダ共同企業体
- 工事名 (仮称)ドウ・スポーツスタジアム、市民スポーツの森新設電気設備工事
- 工事場所 大字宮野上土地内
- 契約金額 二億八十五万円
- 契約の方法 指名競争入札
- 契約の相手方 きんでん・入交電設共同企業体
- 工事名 (仮称)ドウ・スポーツスタジアム、市民スポーツの森新設工事
- 工事場所 大字宮野上土地内
- 契約金額 一億六千九百九十五万円
- 契約の方法 指名競争入札
- 契約の相手方 川西設備・三輪商店共同企業体

ポーツの森新設機械換気設備工事

ポーツの森新設機械換気設備工事
○工事場所 大字宮野上土地内
○契約金額 一億六千九百九十五万円
○契約の方法 指名競争入札
○契約の相手方 川西設備・三輪商店共同企業体

(仮称)ドウ・スポーツスタジアムゾーンは野球場と多目的広場があり、平成七年春の完成予定です。
野球場は市民球場に代わる本格的な球場で、両翼百メートル、

センター百二十二メートル。スタンドは内野外野を合わせて一万五千人を収容。スコアボードは県内初めての磁気反転式です。

多目的広場は一万四百四十平方メートルで、サッカーやソフトボールができます。

(仮称)市民スポーツの森ゾーンはソフトボールもできる野球場で、両翼百メートル、センター百二十二メートル。来年三月完成予定です。

両施設は、8月26日から工事に入りました。

日程

- 9月6日 議案説明
- 13・14日 一般質問・質疑
- 16日 一般質問・質疑、議案第十五号討論・採決
- 17日 教育民生委員会・建設委員会
- 20日 総務委員会・経済委員会
- 24日 委員長報告・討論・採決

中核都市づくりへ向けて 民間も旗揚げ



県央部中核都市づくり協議会発足

急の課題となっています。

一方、私たちの生活・経済圏は広域化しており、中核都市形成を実現していくためには、山口市の中だけではなく、生活・経済圏が一体化している地域で取り組んでいかなくてはなりません。

このような状況の中で、市では平成元年に策定した「第四次山口市総合計画」に基づき、中核都市づくりに向け、様々な施策に取り組むと同時に

十分な情報を市民・町民に

県央部中核都市づくり協議会は、県央部における中核都市づくりの必要性やその方策としての合併の必要性、さら

にそのメリット、デメリット等について、民間の立場から調査研究を行い、住民学習会等を通して十分な情報を市民・町民に提供するなど、県

に、山口県央部地方拠点都市地域整備推進協議会(山口市、防府市、小郡町、秋穂町)において、中核都市圏づくりを

目指した取り組みを行っています。現在は、地方拠点法(平成4年6月成立、平成5年2月指定)に基づく地域指定を県知事より受け、本協議会において基本計画の策定等を行っています。

また、協議会内に若手によるワーキンググループを置き、県央部中核都市づくりや山口市と小郡町の合併に関する調査研究を行うことになっています。

設立の背景と山口市の取り組み

「都市の時代」といわれる今日、若者にとって魅力のある活力に満ちたふるさとをつ

山口市と小郡町の民間団体が相集い、県央部中核都市づくりに関する意識啓発や調査研究等の活動、合併に関する調査研究を行い、その推進に

取り組むことを目的とする県央部中核都市づくり協議会が8月30日設立されました。

市では、中核都市形成へ向けて大きな弾みになるもの

このたび設立された県央部中核都市づくり協議会は、山口市、小郡町の民間43団体で構成。8月30日の設立総会では会長の福田礼輔氏(大内文化の里づくり協議会会長)のほか11人の役員が選任されました。

県央部中核都市づくり協議会 理事

区分	氏名	現職名
会長	福田 礼輔	大内文化の里づくり協議会会長
副会長	八木 宗十郎	山口商工会議所会頭
副会長	斎藤 毅	小郡商工会議所会頭
理事	開作 惇	長日会会長
理事	河野 通明	経営研究会グループ21会長
理事	塩見 侃三	山口県央2000年協会会長
理事	野村 隆	山口市青年会議所理事長
理事	浜本 久雄	日本労働組合総連合会山口県連合会事務局長
理事	安光 義文	山吉南青年会議所理事長

監事

氏名	現職名
柳 新治	山口市農業協同組合組合長
武波 敏雄	小郡町農業協同組合組合長

秋の交通安全健民運動



9月21日(火)
9月30日(木)

思いやり みんなですめる 交通安全

健民運動に併せて特に「幼児と高齢者の交通事故防止」を呼び掛けることにしています。

幼児は自宅の周辺や生活道路、高齢者は歩行中の事故が多く、また、新しい傾向として高齢者ドライバーの事故も増加しています。痛々しい事故の防止には家族、ドライバーの思いやりが一番大切です。

交通安全健民運動市民大会

●日 時 9月21日(火) 午前10時30分~11時

●場 所 亀山公園ふれあい広場

交通安全パレード

※交通安全母の会の皆さんをはじめとする八六〇人による交通安全パレードが、9月21日(火)午前11時からパークロード(国道9号)アーケード街で実施され、事故防止を呼び掛けます。



ヤング交通安全活動組織県連絡協議会会長 末永 将さん

最近、若者の無謀運転による死亡事故をよく耳にします。統計によると死亡事

秋の交通安全健民運動が9月21日(火)から30日(木)までの間実施されます。交通事故は、昨年も増え続け、死者数は5年連続して一万人を上回りました。この事態の重大性と生命の尊さを改めて深く認識し、交通事故の増加に歯止めをかけ、より安全で秩序正しい交通社会を確立しましょう。市では、秋の交通安全

故のうち7割は若者で占められています。しかし、それはほんの一部でほとんどの若者は事故を経験していません。『自分だけは...』という過信が、無謀な運転につながります。譲り合いの気持ちで安全運転を!



雑誌・一升びんは

資源回収には出さないで



最近、雑誌や一升びん等を回収業者の方が引き取らなくなりました。そのため、町内会や子供会等の行う資源回収の際に、これらの資源ごみが引き取られず、ごみステーションにそのまま残ってしまふというケースがいくつか寄せられています。

なぜ雑誌や一升びんを引き取らなくなったの

業者が引き取らなくなったのは、景気の低迷によって、近隣の再生工場が規模縮小や閉鎖を余儀なくされたことが挙げられます。再生資源の需要が落ちこんでいる現在では、再生するのに人件費や手間のかかる雑誌等は、価格が引き合わなくなっています。つまり、再生製品の需要が伸びなければ、再生資源は使われなくなってしまうのです。

雑誌や一升びん等をどうすればいいの

再生品の需要が回復して、

古紙やガラス容器の需要が増えるまでは、雑誌や一升びん等は、町内会や子供会等の行う「資源回収」に出されないようにお願いします。

雑誌等については、市の行う「可燃ごみ」のそれぞれの地区の収集日、一升びん等については、市の行う「不燃ごみ」のそれぞれの地区の収集日に出してください。

なお、現在ご家庭等に雑誌や一升びん等をためておられる場合は、それぞれの地区の収集日に、できるだけ少ずつ出してください。

市でも対応に努力していますが、一度に大量のごみがステーションに出されますと、

通常のごみ収集業務を圧迫しますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

ご協力ください

現在のリサイクルを取り巻く環境は、たいへん厳しいものになっていますが、新聞・段ボール・古布類・アルミ缶・ビールびんなど、まだまだ再生できる資源はたくさんあります。

せつかくのリサイクルの火を絶やさないためにも、資源回収活動の継続と、再生製品の利用は欠かせません。これからも、つくし推進事業へご協力をお願いします。

守ってください ごみの出し方

区分	燃やせるごみ	燃やせないごみ
出す日	週二回収 地域によって収集日が決まっています。不明のときは町内の世話人の方にお尋ねください。	月一回収集 出張所管内は、市報の毎月15日号に掲載します。旧市内の方は、町内会等からの回覧で収集日を確認してください。
出す場所	各町内で決められた場所に 不明のときは各町内の世話人の方にお尋ねください。ごみのルールを守りましょう。	
処分場	一時多量ごみは自己処理を 大内清掃工場 平日8:30~16:30 土曜8:30~12:00 日曜祝日は休みです ☎27-0020 ☎27-0364	一時多量ごみは自己処理を 神田一般廃棄物最終処分場 平日8:30~16:30 土曜8:30~11:30 日曜祝日は休みです ☎27-4007(処分場) ☎27-1770(清掃事務所)
種別	台所ごみ 木くず類 紙類 せんい類	がれき類 金属類 陶器類 びん類 ガラス類
内容	料理くず 残飯など 板ざり種ざり 革製品など 古着 せんいくず等 ちらし包装紙 新聞雑誌など	空き缶・鋳物 鉄アルミくず等 コンクリ廃土 タイヤ瓦等 皿・茶わん 植木鉢 びん・ガラス等
ごみの出し方	燃やせるものはいれたい☆水分は良く切って袋に入れる 木くず・種切等は50%位にして☆しぼってまとめて出す 新聞などは再資源化に協力を☆出すときは小出しに	灰には水を打ち丈夫な袋に少量ずつ☆家庭製品は下取りを 危険のないように包装して☆空きびんは水洗いしてできるだけ資源化を 資源回収に☆スプレー缶は穴を開けて☆食品容器は水洗いを 空き缶などを持ち運びできるような大きさで荷造りして出す 再資源化にまわすか、小さくまとめて出す 新聞などは再資源化に協力を☆出すときは小出しに

※問い合わせ 市清掃事務所 (☎27-1770) へ



市役所待ち合いホールを禁煙コーナーに

市では、九月六日から、一階の市民課、保険年金課、課税課、収納課周辺の待ち合いホールを禁煙コーナーとしました。

禁煙コーナーについては、灰皿を取り除き、禁煙マークを表示。喫煙場所については、玄関ホール横の市民ホールを喫煙席とし、窓口まで少し距離があるため、同ホールに市民課の呼び出し用スピーカーを新たに設置しました。

山口市職員採用試験

◎受付期間 10月4日(月)まで

◎第一次試験 10月16日(土)

◎受験申込書の請求 「受験申込書」は、市職員課、市役所受付または各出張所にあります。

郵送で請求する場合は、封筒の表に、「上級職受験申込書請求」と朱書き、あて先明記の返信用封筒(長形3号(B5版))に

一二〇円切手をはってくださいます。を同封してください。

◎受験手続き 「受験申込

試験職種・採用予定人員

試験区分	試験職種	採用予定人員	受験資格
上級	保健婦	1名	昭和43年4月2日生まれ以降に、平成5年5月1日現在、有期または無期、6年以上取得見込

書に必要事項を記入し、10月4日(月)(必着)までに、次の申込先へ
※申し込み・問い合わせ 市職員課(山口市亀山町二一 ☎27-4111) へ

市民スポーツデー開放施設

開放施設名	利用内容	開放時間
陸上競技場	山口県維新公園むかで競争選手権大会(競技種目)一般の部(10月6日まで申し込みのこと ☎22-2754)	9時30分~12時
維新公園第一球技場 第二球技場	スポーツ少年団サッカー交歓大会(4年生)	9時~16時
市民運動広場庭球場 亀山公園テニスコート	硬式テニス初心者教室(自由参加、2面のみ) 軟式テニス初心者教室(自由参加、2面のみ)	9時~16時
維新公園児童広場 (県児童センター)	小さな秋をさがそうハイキング(10月3日まで申し込みのこと 県児童センター ☎23-4633)	9時30分~15時
スポーツ文化センター レクチャールーム	バドミントン教室(自由参加) 市民インディアカフェ(自由参加)	9時~12時 12時~16時
県体育館	山口市スポーツ少年団交歓大会(綱引)	9時~16時
市民球場	軟式野球未登録チーム、グループの利用(10月4日まで申し込みのこと 市教委体育課)メンバー表提出(チーム名及び住所、氏名、連絡先)代表者会議10月5日(火)16:00~ 市役所第8会議室(3階)	9時~16時
市民運動広場 球技場(大内)	自由利用(2面のみ)	9時~16時
市民運動広場 庭球場(大内)	(当日申込順) 自由利用(4面のみ) (使用時間は1時間を原則とする)	9時~16時
南部運動広場 球技場(嘉川)	第23回体力づくり330歳ソフトボール大会	9時~16時
南部運動広場 庭球場(嘉川)	(当日申込順) 自由利用(使用時間は1時間を原則とする)	9時~16時
亀山公園庭球場	(事前に申し込むこと)亀山管理事務所 自由利用(3面のみ) ☎23-6759 (使用時間は1時間を原則とする)	9時~18時
榎野川運動公園 (平川)	自由利用(芝サッカーグラウンドを除く)	9時~16時
市民柔剣道場 (古熊)	柔道、剣道等(自由利用、10月4日まで申し込むこと 市教委体育課)	9時~16時
野外活動広場 (小鱈正田山)	フィールドアスレチック(自由利用)	9時~16時
山口市南総合センター 運動広場(名田島)	第23回体力づくり330歳ソフトボール大会	9時~16時
山口市南総合センター 体育館	バドミントン・卓球・インディアカ、自由利用(当日申込順)(使用時間は1時間を原則とする)	9時~16時
山口市南総合センター テニスコート	(当日申込順) 自由利用(使用時間は1時間を原則とする)	9時~16時
山口市南総合センター トレーニングルーム	自由利用	9時~16時

10月10日は市民スポーツデー 自分の体力に挑戦してみませんか

秋といえば、芸術の秋、食欲の秋、そして何と
いってもスポーツの秋。この好季節に思い切り体
を動かして、さわやかな汗を流してみませんか。
市では、毎年、十月十日の体育の日を「市民ス
ポーツデー」として、市内のスポーツ施設を無料
で開放しています。お気軽にご利用ください。

小さい秋さがそつ ハイキング

■時間・場所 午前九時三十
分に県児童センターへ集合
■参加費 百円
■持参品 弁当、水筒、タオ
ルなど
■申し込み 十月三日(日)まで

※ハイキングのできる服装と履きなれた靴で参加してください。
また小学三年生以下は、保護者同伴で参加してください。

に、電話で県児童センター(吉敷木崎 ☎23-4633)へ

第七回山口県維新公園 むかで選手権大会

■時間・場所 午前九時三十
分から維新公園陸上競技場
■種目 一チーム七人による
むかで競争(ファミリーの
部)二百歳(一般の部)(男
女別)二百歳(タイムトラ
イアル)百歳(小中学生の
部)百五十歳
(参加全チームによる百歳
タイムトラアルも実施)
※ファミリーの部は、一チ
ーム三人以上、小中学生の部
は、一チーム五人
■競技方法 セパレートコー
スでのタイムレース

山口市スポーツ 振興基金を募集

平成五年度の山口市スポ
ーツ振興基金を募集してい
ます。この基金は、市の出
資金と一般からの寄付金に
より積み立てた基金から生
じる利子を財源としてス
ポーツ活動に対して助成し、
市のスポーツ振興発展に役
立てようというものです。
※詳しくは、市教育委員会
体育課(☎22-4111)
へおたずねください。

■参加料 無料

■申し込み 十月六日(水)まで
に、県公園協会「むかで競
走」係(県スポーツ文化セ
ンター内吉敷三九九五―一
☎22-12754)へ

山口市シルバー人材センター

新しい人生探してみませんか



商店街で市民に呼びかけ

シルバー人材センター
は、健康で働く意欲のある
高齢者に就業の場を提供
し、長い人生で身につけた
知識、経験や技能を「地域
社会に役立ててもらいた
い、また就業することで社
会参加を図り、「働く喜び」
と共に「生きがい」を見い
出してもらいたい、という
趣旨で昭和六十年に発足し
ました。

主な業務内容は

- 屋内外での軽作業
 - 営繕、植木のせん定、ふすまの張り替え
 - 高齢者にできる軽易な家事援助など
 - 手内職・配布の仕事
 - 公園・庭の除草・マンションの掃除など
 - あて名書き・事務の補助等
- 現在、同センターの会員数は約四五〇人で、市内の六十歳以上の人口に占める会員の割合は、一・六割です。これは県内十四市の平均二・二割を下回っています。
- 八月三十日には市内の商店街で役員がパンフレットなどを配り、事業の理解と会員募集を市民に呼びかけました。

会員の募集をしています

山口市シルバー人材センター

- 受け付け 平日の午前8時30分~午後5時
 - 対象年齢 おおむね60歳以上の人。健康で働く意欲があり、奉仕の精神を持ち、社会参加を希望される人。
 - 持参品 年会費1,200円、印鑑
- ※無理のない条件で仕事ができます。
- 働く時間帯が自由に選べます。1週間毎日の仕事もありますが、週のうち2日間だけ、あるいは1日だけの仕事、また、半日だけの仕事等もあります。
 - 問い合わせ (社)山口市シルバー人材センター(下堅小路 ☎24-5396)へ

ザ・フライング・エレファント
懐しのビートルズ・
ナンバーに観客
も総立ちで
盛り上げた▶



嘉門達夫コンサート
爆笑の花火が夜空にひらく▶

8月28・29日、亀山公園ふれあい広場・パークロード一帯
で開かれたハッピーフェスタ'93。海・山・川と豊かな
自然に恵まれた山口・防府地域（山口・防府の
2市・徳地・秋穂・小郡・美東・秋芳・阿
東の6町）の人たちのふれあいと、美し
い故郷をいつまでも愛し続けよう
と行われたもので、12万人の人
が過ぎゆく夏のひとときを
楽しく過ごしました。



今夜のおかずは子供まかせ▲
あゆをおいけて

▼暑い日差しに世界のビールがうまい
ワールド・ビアガーデン



特集

ハッピーフェスタ



おもしろ自転車
パークロードを駆ける



▲ハッピー共和国＝2市6町の首長の勢ぞろい

植樹祭参加者の募集

みんなで記念樹の
森を作りませんか

市では十月の都市緑化推
進月間に、皇太子殿下御成
婚記念植樹を行います。

ウヤク、マツ等の苗木百本
（定数に達し次第締め切
ります）

これに合わせ、出産、入
学、結婚、金婚などを記念
して植樹をされる方を募集
します。

費用 実費
二千五百円～三千円程度

●日時 十月十七日(日)
午前十時から

●その他 木、標柱は市で準
備します。植樹は専門家が
お手伝いします。スコップ、
水いれ（ポリバケツなど）
を用意してください。

●場所 河原谷公園
（佐山テクノパーク内）

●申し込み・問い合わせ
市都市整備課（☎22-41
11）へ

●植樹 ゲッケイジュ、シ
ナノキ、ツゲ、テンダイ

公証役場をご存じですか？ 10月1日から7日までは公証週間

★不動産の売買、賃貸借、
金銭の貸借などの契約、遺
言などは、公証制度をご利
用になると安心で確実です。

★公証制度とは、法務大臣
が任命した公証人がアドバ
イスしながら法律にかなっ
た公正証書を作成するもの
です。

9月は障害者雇用促進月間

労働省は、雇用の立ち遅
れが見られる重度障害者に
最重点をおき、その雇用、
就業の場の確保を計画的に
推進しています。

人間尊重時代にふさわし
い障害者の社会参加と自立
促進のため事業主の方々及
び関係者各位の一層のご理
解とご協力により職場の確保
を待っていますのでよろしく
お願いします。

なお、障害者の方々の雇用
を促進するための各種援護制
度が設けられていますので、
詳しくはハローワーク山口求
人部門（☎22-0043）へ
お問い合わせください。



電話加入権の公売

- 日時 9月24日(金)午前10時(9時40分までに入室してください)
 - 場所 市役所第2会議室(2階)
 - 持参品 印鑑、入札予定金(5万円以上、別途消費税)、本人以外の方は委任状
 - 公売する電話加入権 8件
 - 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)
- ※市税等の納入により、当日公売を中止する場合がありますので、ご了承ください。

10月1日(法の日) 司法書士法律相談

- 司法書士テレホン無料相談所
☆10月1日(金)・2日(土)
午前9時～午後5時
☆フリーダイヤル
0120-340-260
- 無料法律相談特設会場(山口会場)
☆10月3日(日)
午前9時～午後3時
☆山口県司法書士会館
(山口市駅通り2-9-15)
- 相談内容 司法書士業務についての相談(登記、供託、訴訟書類作成等)
- 問い合わせ 山口県司法書士会事務局(☎24-5220)へ

障害児(者)の皆さんへ

- [特別障害者手当]
- 対象者 障害の状態が著しく重度で、常時特別の介護を必要とする満20歳以上の在宅者に支給されます。ただし、①施設に入所しているとき②入院が3か月以上継続するときは受給できません。
- [障害児福祉手当]
- 対象者 満20歳未満の重度の障害児(障害の程度が、身体障害者手帳1級および2級の一部、療育手帳Aの一部に該当)に支給されます。ただし、施設に入所している

ときには、受給できません。
※上記二つの手当は、一定の基準の所得を超えているときは、受給できません。

- [山口市中心身障害児福祉手当]
- 対象者 満20歳未満の身体または精神に障害のある児童(障害の程度が身体障害者手帳1級～4級または療育手帳A、Bに該当)を監護している父母または、養育者に支給されます。ただし、施設に入所しているときには受給できません。
- ※受給資格があっても、請求しなければ支給されませんので、該当する人は、早目にご相談ください。
- 問い合わせ 市社会課(☎22-4111)

募集コーナー

平成5年度 山口大学人文学部公開講座

- テーマ 「日本語をめぐって～日常生活のことば、古典のことば～」
- 場所 山口大学人文学部
- 内容
・11月6日、13日「生活の中のことば」講師 平野 尊識 助教授
・11月20日「人とことば・ことばの働き」、11月27日「移りゆくことば」講師 添田 建治郎 教授
・12月4日、11日「日本語と日本の古典」講師 関 一雄 教授
- 受講料 4,080円
- 申し込み 10月15日までに電話で山大人文学部庶務係(☎22-6111)へ

陶芸教室(初心者)

- 期間 10月～3月
- 集中指導日時 毎月第2週目の火・水(A班)、木・金(B班)、午後1時～4時。(個別指導は随時)その他、3か月に1回程度当番制による窯詰め(月、午後1時～3時)、窯たき(水、午前8時～午後5時)、窯出し(金、午前9時30

- 分～10時30分)の焼成学習を実施。
- 募集人員 A・B班各20人(先着順)
- 場所 ふるさと伝承総合センター
- 申し込み 9月17日から同センター(☎28-3333)へ

ワープロ教室

- 火曜日コース
○期間 10月12、19、26日・11月2、9日
○時間 午前9時～正午
○使用機種 日立 ワードパル T F 250
- 応募締切日 10月4日(月)
- 土曜日コース
○期間 10月16、23、30日・11月6、13日
○時間 午後1時30分～4時30分
○使用機種 日立 ワードパル T F 250
- 応募締切日 10月8日(金)
- 会場 山口県婦人教育文化会館内 山口市働く婦人の家
- 募集定員 各コース10人(抽選)
- テキスト代 2,575円
- 申し込み方法 往復ハガキに、住所、氏名、年齢、電話番号、職業有無、コース名、託児希望の場合はその旨を記入し、山口市働く婦人の家(湯田温泉5-1-1☎21-1929)へ

9月・10月「自動車点検整備促進 全国キャンペーン」 マイカー点検教室

- 毎日のクルマの手入れや簡単な点検のコツをわかりやすく紹介します。
- 日時 9月26日(日)午前10時～正午
- 場所 山口マツダ(吉敷4185-1)
- 募集人数 40人
- 参加料 無料
- 申し込み 最寄りの整備工場、または山口県自動車整備振興会(☎24-8123、9123)へ



住宅統計調査のお知らせ

10月1日に「住宅統計調査」が行われます

住宅統計調査は、「住宅の国勢調査」ともいわれる最も基本的な統計調査の一つで、昭和二十三年以来五年ごとに実施されています。この調査の結果は、国や都道府県・市区町村が住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などを立案していくうえでの重要な資料となります。

対象となる世帯は全国で約四百万世帯、山口市では約五千世帯です。調査対象となるお宅には、調査員が調査票をもって伺いますので、ご協力をお願いします。

なお、調査内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することは法律により固く禁じられていますので、安心してご協力ください。

※問い合わせ 市広報広聴課(☎22-4111)へ

農業用施設小災害の復旧費補助金

七月二日から八月月上旬にかけての豪雨による農業用施設災害で、国の災害復旧事業の対象とならない十数万円から三十万円までの小災害については、市の補助事業として取り扱いますので、十月十五日(金)までに出張所または耕地課へご連絡ください。

○問い合わせ 市耕地課(☎22-4111)へ

編集後記

▽四月の機構改革により、統計事務が広報広聴課に移管され、最初の大規模調査として、五年ごとに実施される住宅統計調査が十月一日を期して全国一斉に行われます。最近はずいぶんプライバシーの問題もあつて調査環境が厳しくなっています。が、今後の住宅政策に大変貴重なデータとなるものから是非ご協力をお願いします。

▽台風が次から次へと上陸し、十三号がまたも山口地方に近づくとおそろしく思われましたが、被害も少なく一安心でした。

健康コーナー

乳幼児特別クリニック

- 期日 10月4日(月)
- 受け付け 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所
- 対象 発育・発達に心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ：予約制

胃がん検診(個別)

個別胃がん検診を、指定医療機関で実施します。前もって医療機関に予約し、受診時間を確かめ、受診の際には必ず事前に送付している受診票(ハガキ)を持参してください。

受診票のない人は、市保健センター(☎21-2666)へ。

- 実施期間 10月1日(金)から10月29日(金)まで

(月、土曜日を除く診療時間内)

- 対象者 40歳以上の市民(妊婦及び胃の手術後の人は除きます)
- 料金 2,000円(70歳以上及び生活保護、市民税非課税世帯の人は無料)
- ※受診前は食事、たばこ、水、薬など一切口にしないこと。

(指定医療機関)

医療機関名	電話番号
青山内科消化器科	23-1577
赤川医院	22-0299
尾崎内科	22-1771
阿武内科	22-7120
あんの循環器内科	24-1151
池田内科	22-1049
丘病院	25-1100
奥田胃腸科内科	25-2188
おごし医院	22-9777
香川内科	21-1700
カワノ医院	22-3464
国近内科	22-0822
神徳内科	24-3780
鴻城医院	22-0165
斉藤外科眼科	24-3550
佐々木外科病院	23-8811
柴田病院	27-2800
清水内科医院	25-2288
清中内科	27-5020
田村外科	22-7527
縄田医院	22-0149
野瀬内科小児科	27-2655
のむら内科胃腸科	28-7878
林外科	22-0139
原田内科胃腸科	23-2344
藤原内科	23-5517
牧野医院	22-0885
美澄内科	22-2285
本永内科	25-7001
山県医院	22-0206
山口病院	22-1191



ショパン物語

ピアノ演奏と映像・ナレーションで綴るピアノの詩人「ショパン物語」
 ピアノ 有森 博
 ナレーション 桂 幾子

- 日時 11月12日(金)午後7時
- 場所 山口南総合センター
- 入場料 1,800円(前売り1,500円) 全席自由
- 問い合わせ 同センター(☎08397-2-8333)

催し物とお知らせ

10月の不燃物収集日 出張所地区

1日嘉川、4日佐山、5日陶・鏑銭司、6日秋穂二島・名田島、8日大内、15日小鯖、18日仁保、19日平川、22日吉敷、26日宮野、28日大歳

市民無料法律・行政相談

- 日時 9月22日(水)午後1時30分から(1時から受け付け)
- 場所 白石公民館
- 相談内容 日常生活での法律の問題、行政に関する要望・苦情など
- 相談員 弁護士、行政監察事務所職員
- 問い合わせ 市広報広聴課 市民相談室(☎22-4111)へ
- ※相談に際しては、詳しい書類(登記・契約書など)を持参してください。

健康講座

- 日時 9月21日(火) 午後1時30分～3時30分
- 場所 陶公民館
- 内容 「健康診断と血液検査」
- 講師 日吉台内科医院 佐藤 千代先生
- 受講料 無料
- 問い合わせ 市健康増進課(☎08397-2-9850)へ

インフルエンザ予防接種

場所	1回目	2回目	時間
山口市保健センター	10月8日(金)	11月11日(水)	13:30
		(予備日) 12月8日(水)	14:30
山口南総合センター	10月13日(水)	11月16日(火)	13:30
		(予備日) 12月10日(金)	14:30

- 対象者 3歳から6歳までの保育園、幼稚園に通う園児
- 注射ができない幼児 有熱患者、内臓疾患のある幼児、卵アレルギーを起こすことがはっきりしている者、その他医師が不適当と認める幼児
- 接種間隔 1・2回目の間はおおよそ4週間あける
- 料金 無料(母子健康手帳、印鑑を持参)

'93ハイテクフェア in 山口

- 期日 10月1日(金)～3日(日)
- 時間 1日 10時30分～17時
2日 10時～17時
3日 10時～16時30分
- 場所 ニューメディアプラザ山口
- 内容
 - ・記念式典(1日10時～10時30分)
 - ・記念フォーラム(1日13時30分～16時30分) 講師 早稲田大学人間科学部 中村 桂子教授
 - ・先端産業展・テクノ、開発機構等紹介コーナー・発明くふう展
 - ・経営、技術、共同研究等相談コーナー(1日13時30分～2日17時)
 - ・異業種交流プラザイン山口(2日13時～19時)
 - ・テクノ親子シアター(3日のみ)
- 入場料 無料
- 問い合わせ 山口県産業技術開発機構(☎22-3700)へ

秋の農作業 安全運動の推進

9月15日～11月14日

これから秋の収穫作業の忙しい時期を迎えます。

農業機械は取り扱いを誤ると大きな事故につながりますので、次の事を守り安全な農作業をしましょう。

★危険な個所のチェック(長雨による農道、路肩の崩壊)

★効率的な農作業を(連続作業は避け、必ず休憩を)★機械に巻き込まれないように、きちんとした服装をする

★点検中は必ずエンジンをとめる★子供は乗せない、近づけない

山口市婦人大学 公開講座

日時 十月六日(水)

午後二時～四時

場所 山口県視聴覚セン

ターレクチャールーム

講師 愛媛大学教育学部 讃岐 幸治 教授

演題

これからの家族は：

入場料 無料

問い合わせ 西山(☎89

14731、午後六時(午後九時)へ